

第 55 回 (2010 年)

問 3 使用の許可に関する次の記述のうち、放射線障害防止法上正しいものの組合せはどれか。なお、セシウム 137 の下限数量は 10 キロベクレルであり、かつ、その濃度は、文部科学大臣の定める濃度を超えるものとする。また、密封されたセシウム 137 が製造されたのは、平成 20 年 4 月 1 日とする。

- A 1 個当たりの数量が、10 メガベクレルの密封されたセシウム 137 を装備した照射装置のみを使用しようとする者は、文部科学大臣の許可を受けなければならない。
- B 1 個当たりの数量が、10 メガベクレルの密封されたセシウム 137 を装備した表示付認証機器のみ 3 台を認証条件に従って使用しようとする者は、文部科学大臣の許可を受けなければならない。
- C 1 個当たりの数量が、3.7 メガベクレルの密封されたセシウム 137 を装備した校正用線源のみ 3 個を使用しようとする者は、文部科学大臣の許可を受けなければならない。
- D 1 個当たりの数量が、3.7 メガベクレルの密封されたセシウム 137 を 3 個で 1 組として装備し、通常その 1 組をもって照射する機構を有するレベル計のみ 1 台を使用しようとする者は、文部科学大臣の許可を受けなければならない。

- 1 ACD のみ 2 AB のみ 3 BC のみ ④ D のみ 5 ABCD すべて

問 4 次のうち、放射性同位元素を業として賃貸しようとする者（表示付特定認証機器を業として賃貸する者を除く。）が届出を行おうとするときに、届書に添えなければならない書類として、放射線障害防止法上定められているものの組合せはどれか。

- A 法人にあつては、登記事項証明書
- ⓧ 放射線障害を防止するために講ずる措置を記載した書面
- ⓧ 賃貸の業を適確に遂行するに足る経理的基礎を有することを明らかにする書面
- D 予定事業開始時期、予定事業期間及び放射性同位元素の種類ごとの最大賃貸予定数量（予定事業期間中の任意の時点において現に賃貸していることが予定される数量のうち最大のもの）を記載した書面

- 1 ABC のみ 2 AB のみ ③ AD のみ 4 CD のみ 5 BCD のみ

問 9 許可の条件に関する次の文章の A B C に該当する語句について、放射線障害防止法上定められているものの組合せは、下記の選択肢のうちどれか。

「第 8 条 第 3 条第 1 項本文又は第 4 条の 2 第 1 項の許可には、条件を付することができる。

2 前項の条件は、 A するため B に限り、かつ、許可を受ける者に C こととならないものでなければならない。」

- | A | B | C |
|------------|-------------|-----------|
| 1 公共の安全を確保 | 必要な最小限度のもの | 不利な規制をする |
| 2 公共の安全を確保 | 必要な最小限度のもの | 不当な義務を課する |
| 3 放射線障害を防止 | 放射線防護に必要なもの | 不利な規制をする |
| 4 公共の安全を確保 | 放射線防護に必要なもの | 不当な義務を課する |
| ⑤ 放射線障害を防止 | 必要な最小限度のもの | 不当な義務を課する |